



## 県内初！「庁内公募」で職員のキャリア自律を支援 職員の希望を尊重し、意欲や能力を職務に反映させます

生駒市は、各所属があらかじめ提示した事業を担当する職員の庁内公募を奈良県で初めて実施します。初年度となる今年は、来年度から重点的に取り組む事業のうち人員増を要望する事業を対象にしました。所属長はあらかじめ「人員要望シート」に担ってほしい業務内容や求める職務行動力を記載し、庁内イントラネットを通じて募集します。個人が自らのキャリアを主体的・自律的に考え、その意欲や能力を職務に反映させることで、職員の成長やモチベーション維持向上を目指します。これは、大阪市や神戸市など政令市以外の市町村では全国的に珍しい取組です。

一般的に自治体職員は、職員の能力開発や不正の防止といった観点から定期的に人事異動があります。しかし、地方自治体を取り扱う業務は幅広く、税務から教育など専門性が全く異なる異動によって、業務クオリティの低下やノウハウの蓄積が妨げられるなどのデメリットもあり、キャリア形成が難しいといわれています。このため、庁内公募を実施することで、自らのキャリアに関心と責任を持ち、キャリアを切り開く支援をします。同時に、所属長自らが自分の課にどんな人材が必要で、どう運営していくかを考える機会としても位置づけ、予算だけではなく人員の面からも主体的にマネジメントに取り組むことで組織の活性化につなげたいと考えています。

### ■対象職員

主幹級以下の職員 約400名 ※幼稚園教諭・保育士、消防職及び技能職を除く

### ■今回の対象事業

#### ・都市イメージ形成事業（広報広聴課）

市民PRチーム「いこまち宣伝部」やポータルサイト「グッドサイクルいこま」の運営等、戦略的な情報の編集と発信を行う。人と人をつなぎ、生駒に関わる人や推奨する人の増加とポジティブな都市イメージの形成を目指す。

#### ・市民活動創造支援事業（市民活動推進センター）

生駒で「自分らしく暮らしたい」「何かを始めたい」と思ったときに、相談できる人とその人がいる場所にアクションを起こしている人たちが集まっている環境をつくることで、働き盛り世代の自発的な地域活動を促進させる。

#### ・いこま SDGs アクションネットワークを軸とした持続可能なまちづくり事業（SDGs 推進課）

SDGs に意欲的な企業、団体等からなる「いこま SDGs アクションネットワーク」の運営を通じて、多様な主体のSDGs 活動、主体間の連携、住民の行動変容を促す事業を行い、自走可能なまちづくりの仕組みをつくる。

#### ・EG いこま推進事業（商工観光課）

地元企業が成長する環境をつくる（耕す）「エコノミックガーデニング(EG)」の生駒市版を展開し、変革と挑戦に取り組む企業を発掘、育成する。

- ・生駒駅南口周辺都市空間再編事業（都市計画課）

生駒駅南口周辺の関係者とともにエリアプラットフォームを構築し、地区の将来像やそれに向けての取組みを記載した未来ビジョンを策定する。

- ・中古住宅の流通及び空き家利活用促進、ニュータウン再生・再編事業(住宅政策室)

市内の良質な既存ストックを活用し、ライフスタイルや価値観の多様化に応じた住まいの選択肢の充足や住環境形成によって転入・定住を促進する。

- ・学びと活躍推進事業（生涯学習課）

まち全体をキャンパスに見立て、地域資源を活用した学びの場を展開することで、市民の交流や活動のきっかけをつくり、自己実現や地域の活性化を推進する。

## ■スケジュール

申込期間	令和3年11月24日(水)～12月8日(水)
人事配置の検討	令和3年12月～令和4年3月(選考方法等の詳細は現在検討中)
人事異動内示	令和4年3月

---

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市人事課(課長 井上、課長補佐 荻巣) ☎0743-74-1111(内線 241、249)